

新宮山彦ぐるーぷ第2335回

新十二支会「大蛇峰」下見登山

◇実施日 11月17日(日) 晴

◇実施日 梶野照雄 1名

前日、前鬼に五鬼助さんを訪ねて奥瀬道路経由で新宮に泊まった。夕方から激しい雨だったが、夜明けとともに太陽が顔を出しいいお天気になった。新宮から誰か参加するかと思っていたが、前日の雨で参加申し込みはなく、一人で行くことになった。

広くなっている所もあるが、基本的には昔のルートのままのように思えた。新宮からちょうど2時間でクアハウス白浜に着いた。高台にあるホテルで、駐車場は広く50台近くは駐車できる。途中のコンビニで食料を調達し、田辺梅林を目指す。奇絶狭付近は路上駐車の手や、道路を横断する人がいて確認しながら走った。奇絶狭トンネルを越えたところで左に入る。田辺梅林の看板があるので判り易い。15分ほどで広い峠に到着。ここに大蛇峰展望台の登山口があった。峠を少し下ると田辺梅林のゲートが右手にある。ゲートをくぐって少し登るときれいなトイレがある駐車場に着く。10台分の駐車スペースがあるが、少し下にも4〜5台は止められそうなスペースがあった。



クアハウス白浜

フロント

駐車場

手前の登山口

田辺梅林のゲート

トイレのある駐車場

那智勝浦道路を通って太地からはR42を白浜まで走った。この辺りのR42を走るのは、本当に久しぶりで、40年近く通っていない。どこか変わっているかと、見回しながら走行したが、部分的に

靴を履き替え、ザックを持って登りだす。尾根までは軽トラが通れそうなコンクリート舗装された道で、急だが歩きやすい。舗装路は尾根から先に続いているが、尾根からは登山道になる。歩く人が少

ないのか、尾根の入口は草が伸びてかき分けながら進んだ。階段が整備された道が続くが、両側はウバメガシの林で、落ちた葉がたくさん積もっているので、滑る心配がある。暫く進むと左手に大蛇峰展望台がある。ロープが張られて立入禁止になっている。崩落の恐れがあるようだ。



農道を登る

展望台は近い

展望台は立入禁止

その先の登山道に枯れ木が置かれて通行を止めているように見えるが、乗り越えて先に進む。5分ほど進むと左に小さなピークがあったので登ってみた。ピークは小さな広場だったが特に何もなかった。事前によく調べず登ったのでここで引き返したが、大蛇峰はここから10分ほど先で、まだ80m位登らなければならなかった。現地のイラストでは大蛇峰展望台がピークに描かれていたことも間違った原因の一つだ。

クアハウス白浜から田辺梅林の登山口までが40分、登山口から大蛇峰までは登りが50分、下りが40分程度と思われる。

登山道に危険箇所は無かった。到着した時の気温は21℃だったが、降りてくると26℃迄上がった。



山頂手前のピーク



農道との合流部



26℃ 迄上がった

奇絶狭トンネルのところまで戻って高野山方向に向かう。快適な山岳路が続き、見覚えのあるロータリーに出た。虎ヶ峰に行った時に通った場所だ。ここからは護摩壇を越えて高野山まで一本道。ごまさんスカイタワー付近は紅葉目当ての車が多数停まっていた。高野山内も車が多く、いつもの駐車場はバス専用になっている、中の橋の信号では渋滞も起きていた。護摩壇、高野山共に紅葉がピークのようなのだ。
(記：梶野)

行動タイム

新宮08:30↓09:45 橋杭岩↓10:31 すきみ↓11:10 クアハウス
白浜↓12:20 田辺梅林駐車場 12:37↓12:42 尾根分岐↓12:58 大

蛇峰展望台↓13:10小ピーク↓13:38田辺梅林駐車場